

ところざわ倶楽部

所沢の自然と農業サークル

いつまでも健康で
楽しみながら
学び、地域に貢献することで
充実したセカンドライフを！



母体：15期 環境倫理、16期 日本の農業 講座

活動テーマ

1. 里山の保全・再生

～里山を現代に活かし・未来につなげる～

2. 所沢の農業活性化

～地産地消の促進～

3. 健康づくりと親睦

～体力づくりと学びの継続～



サークルの運営

●メンバー構成

- ・ 15期～22期修了生 16名

●定例会

- ・ 毎月第2木曜 13～15時 新所沢公民館
（たまに食事会を兼ねてお店で実施）

●活動計画の策定と実行

- ・ 毎年10月頃全員で年間計画を策定
- ・ 定例会で当面の活動計画を具体化

●会費・入会金：無

- ・ 会議室代等は倶楽部からの補助金で賄い
- ・ 行事毎の費用は参加者負担

サークルの特徴

- **メンバー構成の幅が広い**
 - ・ 19期を除き、15期～22期修了生が在籍。
 - ・ 特別会員：東京農工大 淵野雄二郎先生
- **倶楽部の他サークルとの連携を楽しむ**
 - ・ 地球環境に学ぶサークル
食を通して所沢を知る会 と
イベントの共催、活動への相互参加。
- **「市民大学ファームの会」を運営。**
 - ・ サークル会員の他に、倶楽部会員、
一般市民を交えた別組織の活動体。
※後半の部で中原より紹介。

1. 里山の保全・再生活動

～里山を現代に活かし・未来につなげる～

- ① 啓発活動：行政や市民への活動の働きかけ
 - ・ 落ち葉掃き体験会の開催（所沢市と共催）
 - ・ 里山保全活動事例の研修会を開催

② 実践活動

- ・ くぬぎ山の保全活動に参加
（くぬぎ山地区自然再生協議会主催行事）
- ・ 循環型農業・農家の支援活動
（落ち葉掃きの手伝い 等）

※作業内容は、高齢化に伴い「年相応」に見直して来ています。

活動事例

1月 落ち葉掃き体験会

場所：城の陽子ファーム

循環型農業・
農家支援の
一環でもある

●市民に里山の素晴らしさと保全の大変さを体験して頂き、保全活動に参加して貰いたい。

※所沢市農業振興課と共催

※東京農工大学、ところざわ倶楽部会員、
所沢市職員、地域住民等、43名が参加。



活動事例

3月 里山保全活動事例の研修会

三芳町 石坂産業の取り組み

石坂産業主催
の「くぬぎの森
環境塾」を受講
を申し込み実
施

●三富地域の平地林の保全や産廃処理の環境、
エコ活動への取り組み内容・実体を見学。

※地球環境に学ぶサークルと共催

※倶楽部会員など31名が参加。



活動事例

9月、12月 くぬぎ山の保全活動

場所：くぬぎ山・駒が原の森

サークル創設
以来、継続して
いる活動

今年は
10月2日実施

●作業は、子どもたちと一緒に、
外来植物の除去、赤松の植樹及び、くぬぎの
萌芽再生等を行っています。

※くぬぎ山地区自然再生協議会主催



活動事例

9月、12月 くぬぎ山の保全活動

場所：くぬぎ山・駒が原の森

くぬぎ山駒が原の森の場所は、川越線と狭山線の交差点にあるレストランナポリのかまどの裏側



2. 所沢の農業活性化活動

～地産地消の促進～

① 地産地消の促進

- ・ 地産地消取り組み団体の応援

（ところ産食プロジェクト、Corot 等）

- ・ 地産地消取組み団体、個人の講演会開催

② 所沢市/東京農工大学連携協定PJTの応援

- ・ 2014年～里芋実証園プロジェクト

- ・ 2016年～養蚕農家支援プロジェクト

③ 「市民大学ファームの会」の運営

- ・ 休耕地の有効活用及び、市民の農に親しむ場づくり 等

活動事例

2013年5月創立

- ・ 農家22軒
- ・ 店舗62店
が加盟

Corotの
峯岸代表が
サブリーダー
& 事務局長

リーダーは
新所沢菓子店
エミールの
高橋代表

地産地消取り組み団体の応援 ところ産食プロジェクト



会員の落ち葉掃き体験会開催、交流会への参加、会員店での食事 等



活動事例

6月 地産地消講演会

講師：ところ産食PJT 高橋リーダー

2014年講演会
・吉田農場
・corot

●3年間の活動の成果と今後の取組みについて話を聞き、意見交換を実施。

※倶楽部会員、地域住民等38名参加

※食を通して所沢を知る会と共催



活動事例

所沢市/東京農工大連携協定支援

里芋実証圃PJT（城地区）

2013年年7月
農業振興及び
環境に配慮した
まちづくりに領
域においてに、
包括連携協定を
締結

- 日本全国の里芋の品種を植え付け＆評価し、所沢に適した品種の選定。
- 支援内容は、ファームの環境整備や里芋評価会を兼ねた収穫祭の共催などを行っている。



活動事例

所沢市/東京農工大連携協定支援 養蚕農家支援PJT（北野 小暮農園）



- 所沢で残り少ない「養蚕業・養蚕農家」を継承する為の施策検討。
- 支援は、人手を要す作業を中心に手伝い乍、一連の養蚕作業も体験。（市大23期と共同）



3. 健康づくりと親睦

～体力づくりと学びの継続～

① 体力づくりと親睦

- ・ 四季折々の花見・散策、ハイキング
- ・ 食事会、飲み会

② 学びの継続

- ・ 各種講演会、講座への積極的な参加
(高齢者大学、健康大学、明治薬科大市民講座)

<今一番の楽しみ>

- ・ りんご農家ボランティア
- ・ 市民大学ファームでの野菜づくり

活動事例

花見・散策、ハイキング

健康が諸活動の源！

- ・北山公園
- ・千葉本土寺
- ・湯の丸高原
- ・鎌倉アルプス
- 他



活動事例

10月 高麗の里散策（予定）

- 高麗郡建郡1300年記念で話題の高麗地区を散策予定。
- 事前に高麗郡建郡1300年記念の講演会にも参加し、予備知識を得ました。



活動事例

りんご農家ボランティア & 観光

長野県高山村 宮川農園（2泊3日）

2014年5月～
活動開始

- 高山村は、小布施の隣村で松川溪谷や山田牧場等の景勝地があり、温泉も多い「癒しの村」
- 農水大臣賞受賞の「環境保全型農業推進の村」
- 岐阜の白川郷、大分の湯布院 等と共に「日本で最も美しい村連合」に加盟。



活動事例

5月 りんごの花摘み作業

りんごの品質と収穫数の確保



- 1枝に3個、1本の樹に30～60個の収穫を目指し
花の向きを等を見ながら摘花する。
※90%以上の花を摘花します！



活動事例

10月 りんごの葉摘み・玉回し作業

味と外観商品力の確保

- りんごに万遍なく、お陽様を当てるため、日陰になっている葉の摘み取りと、回転させて裏面にも陽が当たる様にする作業。
※収穫前の大切な仕上げ作業。



活動事例

10月 りんごの収穫作業 ぶどうの樹の冬支度



活動事例

りんご農家ボランティア & 観光

お楽しみが満載！



- 作業の後は、温泉で疲れを癒し、信州蕎麦を食し、宮川邸での懇親会を楽しんでいます。
- 帰路では、近隣の観光を楽しんでいます。紅葉の戸隠高原、新緑の志賀高原、上田城等



活動事例

市民大学ファームの会

●目的

- ・農作業を楽しみ、採りたて野菜を食し、仲間との親睦と地域との交流を楽しむ。
- ・休耕地の有効活用と市民の農に親しむ場づくり⇒**所沢市のモデルケースにしたい。**

●会員数：25名（女性6名）

- ・サークル会員：10名
- ・倶楽部他会員：6名
- ・地域の住民：9名

●柳瀬城地区・約300坪

※このあと引き続いて紹介します。



ご清聴 ありがとうございました。

